

◆『経済倶楽部講演録』

バックナンバーのご案内

【7月号】飯尾潤「岸田政権の強みと弱み」 河野龍太郎「グローバルインフレと銀行破綻の行方」 歳川隆雄「衆院解散・総選挙は7月か9月のいずれか！」 加藤出「植田新総裁率いる日銀の課題と政策正常化の行方」

【6月号】長尾年恭「関東大震災から100年」 野口悠紀雄「生成系AIの可能性と限界」 下田米伸夫「ウクライナ戦争と平和の条件」 柯隆「三期目の習近平政権始動と中国政治、経済、社会の行方」

【5月号】白井さゆり「世界の経済金融情勢」 筒井清輝「人権と国家」 佐伯啓思「ロシア・ウクライナ戦争の文明論と日本」 辺真一「差し迫る朝鮮半島の危機」

【編集後記】

ウクライナ戦争を契機としてNATOの存在感が増す中で、経済共同体から出発したEUの規範パワーの影響力がどう変化するかは注目されますが、EUでは継続的に突っ込んだ議論が積み重ねられているようです。一方、日本では旧統一教会問題は被害者救済新法の成立で関心が薄れてきたと言われます。日米地位協定問題などでも同様で、込み入った問題を突き詰めて検討し、結論に至る気迫が年々薄れてきているように感じます。

次号は渡部恒雄氏「内憂外患に苦しむバイデン政権の現状」、廣瀬陽子氏「ウクライナ戦争の影響…旧ソ連地域を中心に」、山本章子氏「沖繩から見た台湾有事の議論の問題点」を掲載予定です。

東洋経済 **経済倶楽部講演録** (2023年8月号)

2023(令和5)年8月20日発行

本書内容の複写・複製・転記載・磁気媒体への入力はお断りします。

発行人 田北浩章 編集人 山縣裕一郎

発行 東洋経済新報社
編集 一般社団法人 経済倶楽部

〒103-8345 東京都中央区日本橋本石町1-2-1 (東洋経済ビル9階)
電話 03-3270-0681 Fax 03-3270-0987
e-mail; keizaiclub@nifty.com

ホームページ <https://www.keizaiclub.or.jp>
印刷・製本 港北メディアサービス

〈本誌は全国の経済倶楽部会員向けに刊行され、市販はいたしません〉